ひまわり日記

No. 32
H29.1.26　船橋夏見特別支援学校
校長　　小室　いづみ

１月１７日（火）　本日は、県立船橋特別支援学校との連絡会議がありました。年三回実施の連絡会議は、元は一つの学校だった船橋特別支援学校と本校との大切な会議です。一つは近隣校としてのお互いの行事の調整、もう一つは来年度４月から本校中学部へ入学してくる生徒について最近の様子や体調について教えてもらうための手順確認です。健康管理や授業の様子を知ることは、生徒を知る大切な第一歩です。元は教員も同じ校舎内でお互いに知っていたどうしですが、校舎も離れてしまい、今は中々会う機会さえありません。生徒にも保護者にも安心して進学してもらうために絶対に必要な事です。

＊　＊　＊

１月２０日（金）　今日は、高等部三年生で就職希望の生徒の面接練習をしました。想定問答を担任の先生と作り上げて、よく練習をしてきたようです。でも、やっぱり慣れない先生だと上がってしまったようでした。終わってから「とっても緊張した…。」との感想。頑張ってください。幸運を祈ってます。

本日は図書委員会に県立西部図書館から訪問読書支援に職員の方が、３名いらっしゃいました。自己紹介後に簡単な手遊び、その後三冊の絵本を楽しく読んでくれました。最後にわらべうたを皆で歌いました。楽しい時間となりました。

＊　＊

１月２３日（月）　今週も寒い日が続きます。朝はマイナス気温です。冬になると本校では朝ジェットヒーターを焚いて昇降口を温め、生徒の登校を待ちます。（正確に言うと、バスの到着ですが…）自分での体調管理が難しい生徒を迎えるための心遣いです。そして、早朝に出勤して生徒の車いすを昇降口外に並べてくれる心優しい先生方もいます。毎朝やっているご本人たちは、特別支援学校として当然のようですが、高校教員をしてきた私から見ると「凄いな！」と感心させられる素晴らしい心遣いです。

＊　＊

１月２５日（水）　本日は千葉市の県教育会館で特別支援学校の研究成果発表会がありました。本校も研究指定を受けており、担当の先生方と一緒に出かけました。県内１１校が一日かけて様々な課題について発表を行います。本校の課題は『高等学校との連携』、平成３０年から高校でも通級指導が行われます。そのためにどんな共通理解が必要なのかを研究したものです。アンケートやインタビューという膨大な資料を分析しての発表には、多くの関心やお褒めの言葉ももらいました。まとめるのは大変だったけど、よく頑張りました！お疲れ様！！

＊

１月２６日（木）　今日は久しぶりに学校で落ち着いて授業を見ることができました。今週はＢ課程授業の校内公開週間です。中学部は理科で電気を通す素材について、高等部は２月２１日（火）船橋イオンモールでの販売会に向けた作業学習でした。それぞれ先生が丁寧に段取り良く、説明をしていました。『ほんのりや』の販売会にはぜひ御来店ください。